



試験結果報告書

株式会社 三和 殿
株式会社 P.M.Cワタナベ 殿

一般財団法人 日本塗料検査協会 西支部
支部長 山田 卓司
〒573-0164 大阪府枚方市長尾谷町二丁目20番3



依頼No. 175117-1

報告日：平成30年 2 月15日

支部長



品 名	SWT MAGIC PAINT		試料受付日	平成29年 4 月27日
			試料採取日	平成 ー 年 ー 月 ー 日
			試料採取場所	ー
製造者	株式会社 三和		試料数量	下記参照
要求性能	試験項目	結 果	試 験 方 法	
			東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社 構造物施工管理要領（平成28年8月） コンクリート表面被覆の性能照査項目に準じる。	
耐久性	塗膜の健全性	標準養生後	塗膜は均一で流れ・むら・ふくれ・われ・はがれを認めない。	
			塗膜は均一で流れ・むら・ふくれ・われ・はがれの無いこと。	

塗装仕様を表-1に示し、提出された試料を表-2に示す。

表-1 塗装仕様

工 程	品 名	希釈液の種類 及び希釈率 (%)	混合割合 (質量比)	塗布量 (kg/m ²)	塗装 方法	塗装 間隔 (h)
被覆材①	SWT MAGIC PAINT	ー	ー	0.2	ローラー 塗り	5
被覆材②	SWT MAGIC PAINT	ー	ー	0.2	ローラー 塗り	ー

表-2 提出試料

工 程	品 名	Lot No.	数 量
被覆材① 被覆材②	SWT MAGIC PAINT	ー	18kg





試験結果報告書

株式会社 三和 殿
株式会社 P.M.Cワタナベ 殿
依頼No. 175117-1

一般財団法人 日本塗料検査協会 西支部
支部長 山田 卓司
〒573-0164 大阪府枚方市長尾谷町1丁目20番3

<別 表>

試験結果データ表

塗膜の健全性

試験条件	試験体 No.	結 果
標準養生後	1	塗膜は均一で流れ・むら・ふくれ・われ・はがれを認めない。
	2	同 上
	3	同 上

以 上



試験結果報告書



株式会社 三和 殿
株式会社 P.M.Cワタナベ 殿

一般財団法人 日本塗料検査協会 西支部
支部長 山田 卓司

〒573-0164 大阪府枚方市長尾谷町1丁目20番3

依頼No. 175117-2

支部長

報告日：平成30年 2 月15日



品 名	SWT MAGIC PAINT		試料受付日	平成29年 4 月27日
			試料採取日	平成 一 年 一 月 一 日
			試 料 採 取 場 所	—
製 造 者	株式会社 三和		試 料 数 量	下記参照
要求性能	試験項目	結 果	試 験 方 法	
			東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社 構造物施工管理要領（平成28年8月） コンクリート表面被覆の性能照査項目 に準じる。	
耐久性	塗膜の 健全性	促進耐候性 試験後	白亜化を認めない。塗膜にふくれ・ われ・はがれを認めない。 白亜化はなく、塗膜にふくれ・われ・ はがれのないこと。	

塗装仕様を表-1に示し、提出された試料を表-2に示す。

表-1 塗装仕様

工 程	品 名	希釈液の種類 及び希釈率 (%)	混合割合 (質量比)	塗布量 (kg/m ²)	塗装 方法	塗装 間隔 (h)
被覆材①	SWT MAGIC PAINT	—	—	0.2	ローラー 塗り	5
被覆材②	SWT MAGIC PAINT	—	—	0.2	ローラー 塗り	—

表-2 提出試料

工 程	品 名	Lot No.	数 量
被覆材① 被覆材②	SWT MAGIC PAINT	—	18kg





試験結果報告書

株式会社 三和 殿
株式会社 P.M.Cワタナベ 殿

一般財団法人 日本塗料検査協会 西支部
支部長 山田 卓司
〒573-0164 大阪府枚方市長尾谷町1丁目20番3

依頼No. 175117-2

<別 表>

試験結果データ表

塗膜の健全性

試験条件	試験体 No.	結 果
促進耐候性 試験後	1	白亜化を認めない。塗膜にふくれ・われ・はがれを認めない。
	2	同 上
	3	同 上

以 上



試験結果報告書



一般財団法人日本塗料検査協会 西支部
支部長 山田 卓司

〒573-0164 大阪府枚方市長尾谷町1丁目20番3

株式会社 三和 殿

株式会社 P.M.Cワタナベ 殿

依頼No. 175117-4

報告日：平成30年 2 月 15 日

支部長



品 名	SWT MAGIC PAINT		試料受付日	平成29年 4 月 27 日
			試料採取日	平成 一 年 一 月 一 日
			試 料 採 取 場 所	—
製 造 者	株式会社 三和		試 料 数 量	下記参照
要求性能	試験項目	結 果	試 験 方 法	
			東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社 構造物施工管理要領（平成28年8月） コンクリート表面被覆の性能照査項目 に準じる。	
耐久性	塗膜の 健全性	耐アルカリ性 試験後	塗膜にふくれ・われ・はがれを 認めない。	塗膜にふくれ・われ・はがれのない こと。

塗装仕様を表-1に示し、提出された試料を表-2に示す。

表-1 塗装仕様

工 程	品 名	希釈液の種類 及び希釈率 (%)	混合割合 (質量比)	塗布量 (kg/m ²)	塗装 方法	塗装 間隔 (h)
被覆材①	SWT MAGIC PAINT	—	—	0.2	ローラー 塗り	5
被覆材②	SWT MAGIC PAINT	—	—	0.2	ローラー 塗り	—

表-2 提出試料

工 程	品 名	Lot No.	数 量
被覆材① 被覆材②	SWT MAGIC PAINT	—	18kg





試験結果報告書

株式会社 三和 殿
株式会社 P.M.Cワタナベ 殿

一般財団法人 日本塗料検査協会 西支部
支部長 山田 卓司
〒573-0164 大阪府枚方市長尾谷町1丁目20番3

依頼No. 175117-4

<別 表>

試験結果データ表

塗膜の健全性

試験条件	試験体 No.	結 果
耐アルカリ性 試験後	1	塗膜にふくれ・われ・はがれを認めない。
	2	同 上
	3	同 上

以 上

試験結果報告書

株式会社 三和 殿
株式会社 P.M.Cワタナベ 殿

一般財団法人 日本塗料検査協会 西支部
支部長 山田 卓司
〒573-0164 大阪府枚方市長尾谷町1丁目20番3

依頼No. 175117-6

支部長

報告日：平成30年 2 月 15 日

品 名	SWT MAGIC PAINT			試料受付日	平成29年 4 月 27 日
				試料採取日	平成 一 年 一 月 一 日
				試 料 採 取 場 所	—
製 造 者	株式会社 三和			試 料 数 量	下記参照
要求性能	試験項目	結 果	試 験 方 法		
			東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社 構造物施工管理要領（平成28年8月） コンクリート表面被覆の性能照査項目 に準じる。		
耐久性	コンクリートとの 付着性	標準養生後	付着強度 (N/mm ²)	主な破断箇所	塗膜とコンクリートとの付着強度が 1.0N/mm ² 以上であること。
			2.1	基板と塗布材間の 界面破断	

塗装仕様を表-1に示し、提出された試料を表-2に示す。

表-1 塗装仕様

工 程	品 名	希釈液の種類 及び希釈率 (%)	混合割合 (質量比)	塗布量 (kg/m ²)	塗装 方法	塗装 間隔 (h)
被覆材①	SWT MAGIC PAINT	—	—	0.2	ローラー 塗り	5
被覆材②	SWT MAGIC PAINT	—	—	0.2	ローラー 塗り	—

表-2 提出試料

工 程	品 名	Lot No.	数 量
被覆材① 被覆材②	SWT MAGIC PAINT	—	18kg

試験結果報告書

株式会社 三和 殿
株式会社 P.M.Cワタナベ 殿
依頼No. 175117-6

一般財団法人 日本塗料検査協会 西支部
支部長 山田 卓司
〒573-0164 大阪府枚方市長尾谷町1丁目20番3

<別 表>

試験結果データ表

コンクリートとの付着性

試験条件	試験体 No.	付着強度 (N/mm ²)	破断箇所 (%) (注)
標準養生後	1	2.16	AB 20, B(G) 40, BC 40
	2	2.16	AB 75, B(G) 15, BC 10
	3	2.11	AB 90, B(G) 5, BC 5
	平均値	2.1	[主な破断箇所] AB

(注) 破断位置の記号及びその割合を示す。

- A : 基板破壊
- AB : 基板と塗付材の界面破断
- B(G) : 塗付材内の凝集破壊
- B(K) : 塗付材と塗付材間の界面破断
- BC : 治具と塗付材の界面破断

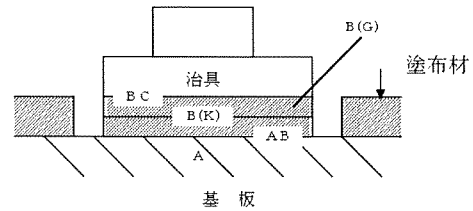


図-1

以上

試験結果報告書

株式会社 三和 殿
株式会社 P.M.Cワタナベ 殿

一般財団法人 日本塗料検査協会 西支部
支部長 山田 卓司
〒573-0164 大阪府枚方市長尾谷町1丁目20番3

依頼No. 175117-7

支部長

報告日：平成30年 2 月 15 日

品 名	SWT MAGIC PAINT			試料受付日	平成29年 4 月 27 日
				試料採取日	平成 一 年 一 月 一 日
				試料採取場所	—
製造者	株式会社 三和			試料数量	下記参照
要求性能	試験項目	結 果	試 験 方 法		
			東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社 構造物施工管理要領（平成28年8月） コンクリート表面被覆の性能照査項目に準じる。		
耐久性	コンクリートとの付着性	付着強度 (N/mm ²)	主な破断箇所	塗膜とコンクリートとの付着強度が 1.0N/mm ² 以上であること。	
	促進耐候性試験後	2.8	基板破壊		

塗装仕様を表-1に示し、提出された試料を表-2に示す。

表-1 塗装仕様

工 程	品 名	希釈液の種類 及び希釈率 (%)	混合割合 (質量比)	塗布量 (kg/m ²)	塗装 方法	塗装 間隔 (h)
被覆材①	SWT MAGIC PAINT	—	—	0.2	ローラー 塗り	5
被覆材②	SWT MAGIC PAINT	—	—	0.2	ローラー 塗り	—

表-2 提出試料

工 程	品 名	Lot No.	数 量
被覆材① 被覆材②	SWT MAGIC PAINT	—	18kg



試験結果報告書

株式会社 三和 殿
株式会社 P.M. Cワタナベ 殿

一般財団法人日本塗料検査協会 西支部
支部長 山田 卓司
〒573-0164 大阪府枚方市長尾谷町1丁目20番3

依頼No. 175117-7

<別 表>

試験結果データ表

コンクリートとの付着性

試験条件	試験体 No.	付着強度 (N/mm ²)	破断箇所 (%) (注)
促進耐候性 試験後	1	2.73	A100
	2	2.58	A25, AB75
	3	3.03	A30, AB70
	平均値	2.8	[主な破断箇所] A

(注) 破断位置の記号及びその割合を示す。

- A : 基板破壊
- AB : 基板と塗付材の界面破断
- B(G) : 塗付材内の凝集破壊
- B(K) : 塗付材と塗付材間の界面破断
- BC : 治具と塗付材の界面破断

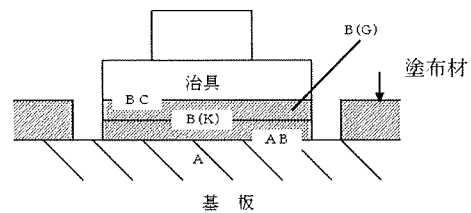


図-1

以上



試験結果報告書



一般財団法人日本塗料検査協会 西支部
支部長 山田 卓司

〒573-0164 大阪府枚方市長尾谷町1丁目20番3

株式会社 三和 殿
株式会社 P.M.Cワタナベ 殿

依頼No. 175117-12

報告日：平成30年 2 月15日

支部長



品 名	SWT MAGIC PAINT	試料受付日	平成29年 4 月27日
		試料採取日	平成 一 年 一 月 一 日
		試料採取場所	—
製造者	株式会社 三和	試料数量	下記参照
要求性能	試験項目	結 果	試験方法
			東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社 構造物施工管理要領（平成28年8月） コンクリート表面被覆の性能照査項目に準じる。
水蒸気 しゃ断性	水蒸気透過阻止性	4.2 mg/cm ² ・日	塗膜の水蒸気透過量が 5.0 mg/cm ² ・日以下であること。

塗装仕様を表-1に示し、提出された試料を表-2に示す。

表-1 塗装仕様

工 程	品 名	希釈液の種類 及び希釈率 (%)	混合割合 (質量比)	塗布量 (kg/m ²)	塗装 方法	塗装 間隔 (h)
被覆材①	SWT MAGIC PAINT	—	—	0.2	ローラー 塗り	5
被覆材②	SWT MAGIC PAINT	—	—	0.2	ローラー 塗り	—

表-2 提出試料

工 程	品 名	Lot No.	数 量
被覆材① 被覆材②	SWT MAGIC PAINT	—	18kg





試験結果報告書

株式会社 三和 殿
株式会社 P.M.Cワタナベ 殿
依頼No. 175117-12

一般財団法人 日本塗料検査協会 西支部
支部長 山田 卓司
〒573-0164 大阪府枚方市長尾谷町1丁目20番3

<別 表> 試験結果データ表

水蒸気透過阻止性

試験条件	試験体 No.	水蒸気透過量 (mg/cm ² ・日)
標準養生後	1	4.12
	2	5.11
	3	3.46
	平均値	4.2

以上

試験結果報告書

株式会社 三和 殿
株式会社 P.M.Cワタナベ 殿

一般財団法人 日本塗料検査協会 西支部
支部長 出田 卓司
〒573-0164 大阪府枚方市長尾谷町1丁目20番3

依頼No. 175117-13

支部長

報告日：平成30年 2 月15日

品 名	SWT MAGIC PAINT		試料受付日	平成29年 4 月27日
			試料採取日	平成 ー 年 ー 月 ー 日
			試料採取場所	ー
製造者	株式会社 三和		試料数量	下記参照
要求性能	試験項目	結 果	試 験 方 法	
			東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社 構造物施工管理要領（平成28年8月） コンクリート表面被覆の性能照査項目に準じる。	
中性化阻止性	中性化阻止性	0 mm	中性化深さ1 mm以下であること。	

塗装仕様を表－1に示し、提出された試料を表－2に示す。

表－1 塗装仕様

工 程	品 名	希釈液の種類 及び希釈率 (%)	混合割合 (質量比)	塗布量 (kg/m ²)	塗装 方法	塗装 間隔 (h)
被覆材①	SWT MAGIC PAINT	ー	ー	0.2	ローラー 塗り	5
被覆材②	SWT MAGIC PAINT	ー	ー	0.2	ローラー 塗り	ー

表－2 提出試料

工 程	品 名	Lot No.	数 量
被覆材① 被覆材②	SWT MAGIC PAINT	ー	18 kg



試験結果報告書

株式会社 三和 殿
株式会社 P.M.Cワタナベ 殿

一般財団法人 日本塗料検査協会 西支部
支部長 山田 卓司
〒573-0164 大阪府枚方市長尾谷町1丁目20番3

依頼No. 175117-13

<別 表>

試験結果データ表

中性化阻止性

試験条件	試験体 No.	最大中性化深さ (mm)
標準養生後	1	0.0
	2	0.0
	3	0.0
	平均値	0

以 上



試験結果報告書



株式会社 三和 殿
株式会社 P.M.Cワタナベ 殿

一般財団法人 日本塗料検査協会 西支部
支部長 山田 卓司
〒573-0164 大阪府枚方市長尾谷町1丁目20番3

依頼No. 175117-14

報告日：平成30年 2月15日

支部長



品 名	SWT MAGIC PAINT			試料受付日	平成29年 4月27日
				試料採取日	平成 年 月 日
				試料採取場所	—
製造者	株式会社 三和			試料数量	下記参照
要求性能	試験項目	結 果	試 験 方 法		
			東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社 構造物施工管理要領（平成28年8月） コンクリート表面被覆の性能照査項目 に準じる。		
柔軟性	ひびわれ 追従性	標準養生後 （常温時）	伸び(mm)	判定方法	塗膜の伸びが0.4(0.8)mm以上であること。*
			0.7	一部破断	

※ ひび割れ追従性を特に必要とするものは、0.8mm以上とする。

塗装仕様を表-1に示し、提出された試料を表-2に示す。

表-1 塗装仕様

工 程	品 名	希釈液の種類 及び希釈率 (%)	混合割合 (質量比)	塗布量 (kg/m ²)	塗装 方法	塗装 間隔 (h)
被覆材①	SWT MAGIC PAINT	—	—	0.2	ローラー 塗り	5
被覆材②	SWT MAGIC PAINT	—	—	0.2	ローラー 塗り	—

表-2 提出試料

工 程	品 名	Lot No.	数 量
被覆材① 被覆材②	SWT MAGIC PAINT	—	18kg





試験結果報告書

株式会社 三和 殿
株式会社 P.M.Cワタナベ 殿

一般財団法人 日本塗料検査協会 西支部
支部長 山田 卓司
〒573-0164 大阪府枚方市長尾谷町1丁目20番3

依頼No. 175117-14

<別 表>

試験結果データ表

ひびわれ追従性

試験条件	試験体 No.	伸び (mm)	判定方法 (注)
標準養生後 (常温時)	1	0.63	一部破断
	2	0.84	一部破断
	3	0.55	一部破断
	平均値	0.7	—

- (注) 引張り試験で塗膜が次の状態になったときの伸びを測定し、判定方法欄に判定方法を記した。
- イ) 塗膜が破断したとき・・・「破断」と表示
 - ロ) 目視により塗膜の一部が破断したとき・・・「一部破断」と表示
 - ハ) チャート上で、主材および仕上げ材
による最大引張強さを示したとき・・・「最大値」と表示

以 上



試験結果報告書



株式会社 三和 殿
株式会社 P.M.Cワタナベ 殿

一般財団法人 日本塗料検査協会 西支部
支部長 山田 卓司

〒573-0164 大阪府枚方市長尾谷町1丁目20番3

依頼No. 175117-16

報告日：平成30年 2月15日

支部長



品 名	SWT MAGIC PAINT		試料受付日	平成29年 4月27日
			試料採取日	平成 年 月 日
			試料採取場所	—
製造者	株式会社 三和		試料数量	下記参照
要求性能	試験項目	結 果	試 験 方 法	
			東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社 構造物施工管理要領（平成28年8月） コンクリート表面被覆の性能照査項目に準じる。	
柔軟性	ひびわれ 追従性	伸び(mm)	判定方法	
		促進耐候性後 (常温時)	0.3 一部破断	塗膜の伸びが0.2(0.4)mm以上であること。*

※ ひび割れ追従性を特に必要とするものは、0.4mm以上とする。

塗装仕様を表-1に示し、提出された試料を表-2に示す。

表-1 塗装仕様

工 程	品 名	希釈液の種類 及び希釈率 (%)	混合割合 (質量比)	塗布量 (kg/m ²)	塗装 方法	塗装 間隔 (h)
被覆材①	SWT MAGIC PAINT	—	—	0.2	ローラー 塗り	5
被覆材②	SWT MAGIC PAINT	—	—	0.2	ローラー 塗り	—

表-2 提出試料

工 程	品 名	Lot No.	数 量
被覆材① 被覆材②	SWT MAGIC PAINT	—	18kg





試験結果報告書

株式会社 三和 殿
株式会社 P.M.Cワタナベ 殿

一般財団法人 日本塗料検査協会 西支部
支部長 山田 卓司
〒573-0164 大阪府枚方市長尾谷町1丁目20番3

依頼No. 175117-16

<別 表>

試験結果データ表

ひびわれ追従性

試験条件	試験体 No.	伸び (mm)	判定方法 (注)
促進耐候性後 (常温時)	1	0.28	一部破断
	2	0.26	一部破断
	3	0.38	一部破断
	平均値	0.3	—

- (注) 引張り試験で塗膜が次の状態になったときの伸びを測定し、判定方法欄に判定方法を記した。
- イ) 塗膜が破断したとき・・・「破断」と表示
 - ロ) 目視により塗膜の一部が破断したとき・・・「一部破断」と表示
 - ハ) チャート上で、主材および仕上げ材
による最大引張強さを示したとき・・・「最大値」と表示

以 上